

令和6年3月27日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称・・・グループホームこころ

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護

文書発送日・・・令和6年3月27日

出席者（発送先）

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	0人	地域代表者	1人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他 (陽恵苑職員)	3人

議題・課題

○現状報告 別紙参照

○活動報告 別紙参照

○医療連携に関する現状(別紙参照)

○出席者コメント

包括支援センター・・・1床空いていますがどうされていますか

→随時連絡しております。また、申込書を持って帰られた方からの連絡
待ちです

民生委員・・・資料が3部3団体ありまとめた方が見やすいですが

→検討します

陽恵苑職員・・・メイク会をされた職員さん、ぜひこちらでも

お願いしたいです

→伝えておきます

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等を受ける機会を設けたか。	○

地域密着型サービス 運営推進会議 グループホームこころ

現 状 報 告

令和 5 年度 第 6 回会議

令和 6 年 3 月 21 日

入居者状況(令和 6 年 3 月 21 日 現在)

Aユニット 男性 1 名 女性 7 名	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	4 名	2 名	0 名	2 名	0 名
	平均介護度	2.0	平均年齢	89.8 歳	82 歳～98 歳

Bユニット 男性 4 名 女性 5 名	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
	2 名	3 名	2 名	2 名	0 名
	平均介護度	2.4	平均年齢	86.3 歳	74 歳～97 歳

○入退居について

- ・現在 A ユニット 1 床空き状況で運営しております。

○待機者、相談状況について

- ・待機申込者 4 件（在宅 2 名）

○活動・行事について

- ・A ユニット 節分、ひな祭り
- ・B ユニット メイク会、ひな祭り

- ・節分では、職員が自前の衣装で鬼に仮装し豆にみたてたボールを当てて頂きました。

「鬼は外、福は内」と元気な声で楽しんでおられました。

- ・メイク会では、職員が利用者様にメイクアップを施し、慣れておられない方は照れたり、はにかんだ表情をされていました。

- ・ひな祭りでは、ホワイトボードに雛壇にみたてた点数のついた箱を張り付け 利用者様にお手玉を投げ入れて頂きました。得点を競い白熱された様子でした。

○今後の行事予定

- ・避難訓練／3月
- ・花見／4月
- ・こどもの日／5月

○職員活動状況

- ・施設内研修「ちょっと詳しい放射線」として放射線が身体に与える影響と避難についての流れ。
／2月(両ユニット)
- ・利用者個別検討会／2月(両ユニット)、3月(両ユニット)
- ・不適切ケア検討会／3月(Aユニット)
- ・今年度第2回職員個別面談／2月末～3月初め

○利用者様の状況

小さなコミュニティ作りと利用者様同士の関係性を踏まえた席替えをしています。天気の良い日は散歩や畳の上で昼寝をされたり、苑庭のさくらの木を見て「今年も咲くの？あっ蕾！」と季節を感じておられます。また椿の花がきれいに咲いていたので、少し切ってリビングに持ち帰りガラスコップに飾りました。

○医療連携について

協力医の先生方、定期巡回訪問看護、調剤薬局の方々に隔週来苑して頂き、普段と違う様子や食事量の変化等をお伝えし、助言・指導をして頂きました。夜間トイレも多くそのたびにネガティブな事を言われ熟睡出来ないことを伝えると、その日に精神科の紹介状をつくっていただきました。

○ご家族様とのかかわりについて

- ・面会については依然として事前予約にて応接室で15分～30分とさせて頂いています。県外の方には面会の条件を設け、お伝え・確認を行っています。利用者様のご兄弟で具合の悪い方がおられ、お見舞いに県外からわざわざこられて面会もしたいとせつなる願いを言われた家族様もいました。

○ヒヤリハット・事故報告について

【事故報告】2月計3件 3月計2件

<転倒3件> Aユニット

2月21日(水)6:35 他の利用者様の居室対応中、大きな音がする。向かうと居室近くの廊下に座り込んでおられた。左臀部に痛みの訴えあり。ナースに連絡し受診対応する。

事故に結びついた原因

直接見てはいないが、廊下をはさんだ向かいのトイレに行く途中よろめかれた為と思われる。普段杖を使いながら自立されているが、杖を使われず移動される事がある。
→安全確保を目的とした付き添い、見守り強化。

2月27日(火) 13:20センサーが鳴り、訪室すると床に座り込まれていた。

事故に結びついた原因

ベッドに対してセンサーマットが垂直に設置してあった為本人様が跨げた。
→センサーマットをベッドに対して平行に設置。また、居室の位置が遠い為居室の移動も検討。

2月28日(水) 20:30 物音がした為訪室すると本人様ベッド下に倒れておられた。

事故に結びついた原因

居室を暗くしておられた為、ベッドに座られる際、座り損ねたと思われる。

→居室の灯りの確認。安全が確保できるまで付き添い。

<服薬確認ミス>Bユニット

3月13日(水) 19時45分 夕食、口腔ケアが終わりトイレ介助(車椅子)で便器の前に立つと薬の様なものが落ちていた。文字や溝はふやけて確認できず、色と大きさで血糖を下げる薬と分かりナースに報告、トイレの床に落ちている薬は飲ませず、容態の観察をしてくださいと指示を受け、主治医には後日報告してくださいとのこと、夕食後から翌朝まで特に変わった様子は見られなかった。

事故に結びついた原因

意思疎通が難しく、手で口から出す時があり注意して飲み込み確認をしたつもりが結果的に口から出したと思われる。

→マニュアルにはないが、この方に関しては極力口の中まで確認することにしました。

<すり落ち>Bユニット

3月18日(月) 15時20分 お茶の声かけ訪室後、なかなか来られないので再度訪室するとベッドから車椅子に移乗失敗し、車椅子のそばの床の上に座り込んでいた。本人に痛みはなく30分ベッドで休んでもらい、その後はポータブルトイレも使用され、リビングに来られお茶とお菓子を食べられました。その後も痛みの訴えはありませんでした。

事故に結びついた原因

ベッドから車椅子に移乗の際、車椅子が動いたと推測

→車椅子のブレーキの利きが悪いことが分かり応急的にブレーキを調節、タイヤの溝も擦り減っていることから業者に連絡をしてメンテナンスを依頼しました。